



# 2025年2月期 第3四半期 決算補足説明資料

(2024年3月1日～2024年11月30日)

2024年12月27日  
DCMホールディングス株式会社

# 2025年2月期 第3四半期ハイライト

DCMホールディングス株式会社

**売上高**            **4,106 億円**    ~前期比 115.5% (計画比 99.2%)

・既存店売上高 前年同期比  $\Delta$ 1.6%、ケーヨー統合により増収

**売上総利益**    **1,399 億円**    ~前期比 119.1% (計画比 97.7%)

・売上総利益率 前年同期比 +1.0%

**営業利益**            **278 億円**    ~前期比 117.9% (計画比 98.4%)

・販管費前年同期比 +19.4%    ケーヨー統合による削減効果を含め販管費計画比  $\Delta$ 2.5%

**経常利益**            **258 億円**    ~前期比 113.3% (計画比 94.5%)

・持分法投資利益  $\Delta$ 262百万円、シローン等支払手数料+594百万円

親会社株主に帰属する

**四半期純利益**    **153 億円**    ~前期比 71.2% (計画比 93.9%)

・前期 ケーヨー株式 段階取得に係る差益7,694百万円を除いた場合は+1,485百万円増益

# 2025年2月期 第3四半期業績

DCMホールディングス株式会社

## ケーヨーとDCMとの合併等により増収・増益 事業規模の拡大、収益性の向上が図られた

(単位：百万円、%)

	2023年11月期		2024年11月期			
	金額	売上比	金額	売上比	増減	前期比
売上高	355,575	100.0	410,606	100.0	+55,030	115.5
売上総利益	117,562	33.1	139,964	34.1	+22,401	119.1
営業収入	5,239	1.5	6,316	1.5	+1,076	120.6
営業総利益	122,801	34.5	146,280	35.6	+23,478	119.1
販管費	99,175	27.9	118,424	28.8	+19,248	119.4
営業利益	23,626	6.6	27,855	6.8	+4,229	117.9
経常利益	22,818	6.4	25,844	6.3	+3,025	113.3
親会社株主に帰属する 四半期純利益	21,555	6.1	15,346	3.7	△6,208	71.2

※ 親会社株主に帰属する四半期純利益は、前期段階取得に係る差益7,694百万円の影響を除いた場合、+1,485百万円増益

## (参考) 前期ケーヨー連結損益計算書



2023年3月1日にケーヨーを連結していたと仮定した  
前期損益計算書と比較しても営業利益増益を確保

(単位：百万円、%)

	2023年11月期		2024年11月期			
	金額	売上比	金額	売上比	増減	前期比
売上高	416,968	100.0	410,606	100.0	△6,362	98.5
売上総利益	142,466	34.2	139,964	34.1	△2,502	98.2
営業収入	6,159	1.5	6,316	1.5	+156	102.5
営業総利益	148,626	35.6	146,280	35.6	△2,346	98.4
販管費	122,646	29.4	118,424	28.8	△4,222	96.6
営業利益	25,979	6.2	27,855	6.8	+1,876	107.2
経常利益	25,154	6.0	25,844	6.3	+690	102.7
親会社株主に帰属する 四半期純利益	22,713	5.4	15,346	3.7	△7,366	67.6

※ 2023年11月期の販管費には、2024年11月期と同額ののれん987百万円を計上しています。

※ 親会社株主に帰属する四半期純利益は、前期段階取得に係る差益7,694百万円の影響を除いた場合、+327百万円増益

Copyright © DCM HOLDINGS Co., Ltd. All Rights Reserved.

# 連結損益計算書（四半期会計期間）



## 四半期毎の売上高、利益は増収・増益

(単位：百万円、%)

	Q1 (3月~5月)			Q2 (6月~8月)			Q3 (9月~11月)		
	当期	売上比	前期比	当期	売上比	前期比	当期	売上比	前期比
売上高	139,414	100.0	114.1	144,167	100.0	118.7	127,024	100.0	113.5
売上総利益	48,055	34.5	116.4	48,851	33.9	123.6	43,056	33.9	117.1
営業収入	2,073	1.5	120.4	2,118	1.5	120.9	2,123	1.7	120.4
営業総利益	50,129	36.0	116.6	50,970	35.4	123.5	45,180	35.6	117.2
販管費	39,896	28.6	118.2	40,121	27.8	122.8	38,406	30.2	117.4
営業利益	10,233	7.3	110.9	10,848	7.5	126.3	6,774	5.3	116.6
経常利益	9,308	6.7	102.2	10,293	7.1	123.9	6,242	4.9	115.4
親会社株主に帰属する 四半期純利益	5,691	4.1	100.4	6,018	4.2	118.8	3,637	2.9	33.6

※ 親会社株主に帰属する四半期純利益は、前期段階取得に係る差益7,694百万円の影響を除いた場合、+508百万円増益

## 第2四半期に引き続き防災用品は好調に推移 冬物商品は気温が下がらず動きが鈍かった

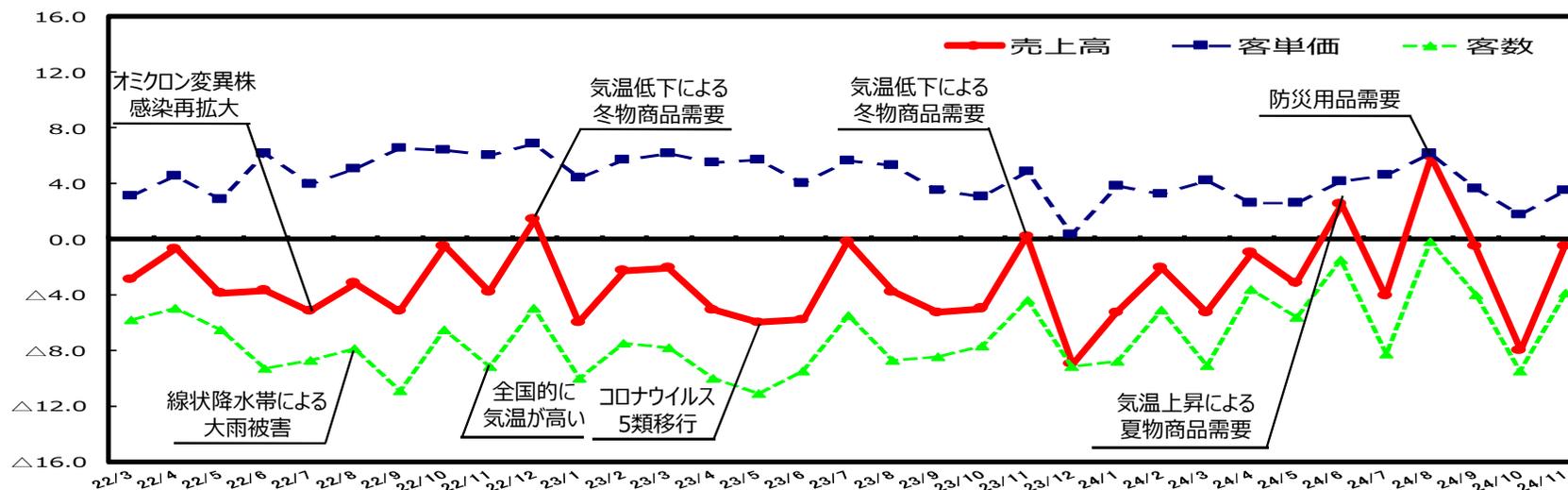
(単位：百万円、%)

	前期		当期			
	金額	構成比	金額	構成比	増減	前期比
園芸	53,401	15.0	64,969	15.8	+11,567	121.7
ホームインプローブメント	69,897	19.8	81,516	19.9	+11,618	116.6
ホームレジャー・ペット	49,826	14.0	59,062	14.4	+9,236	118.5
ハウスキーピング	69,895	19.7	87,980	21.4	+18,084	125.9
ホームファニッシング	15,779	4.4	18,521	4.5	+2,741	117.4
ホームエレクトロニクス	30,607	8.6	38,598	9.4	+7,990	126.1
その他	10,087	2.8	11,548	2.8	+1,460	114.5
商品供給高他	9,767	2.7	1,069	0.3	△8,698	11.0
ホームセンター事業計	309,263	87.0	363,265	88.5	+54,001	117.5
エクспライズ事業	46,029	12.9	47,150	11.5	+1,121	102.4
その他の事業	281	0.1	189	0.0	△92	67.3
合計	355,575	100.0	410,606	100.0	+55,030	115.5

※ 商品供給高の減少は、ケーヨー連結により商品供給が連結消去されたため

## 第2四半期の既存店売上は前期を上回る 第3四半期は気温が下がらず冬物商品の動きが鈍かった

	前期			当期		
	売上高	客数	客単価	売上高	客数	客単価
3月～11月累計	△3.7%	△8.3%	+5.0%	△1.6%	△5.1%	+3.6%
3月～5月	△4.5%	△9.8%	+5.8%	△3.0%	△5.9%	+3.0%
6月～8月	△3.2%	△7.9%	+5.1%	+1.2%	△3.4%	+4.8%
9月～11月	△3.3%	△6.9%	+3.8%	△3.1%	△5.9%	+3.0%

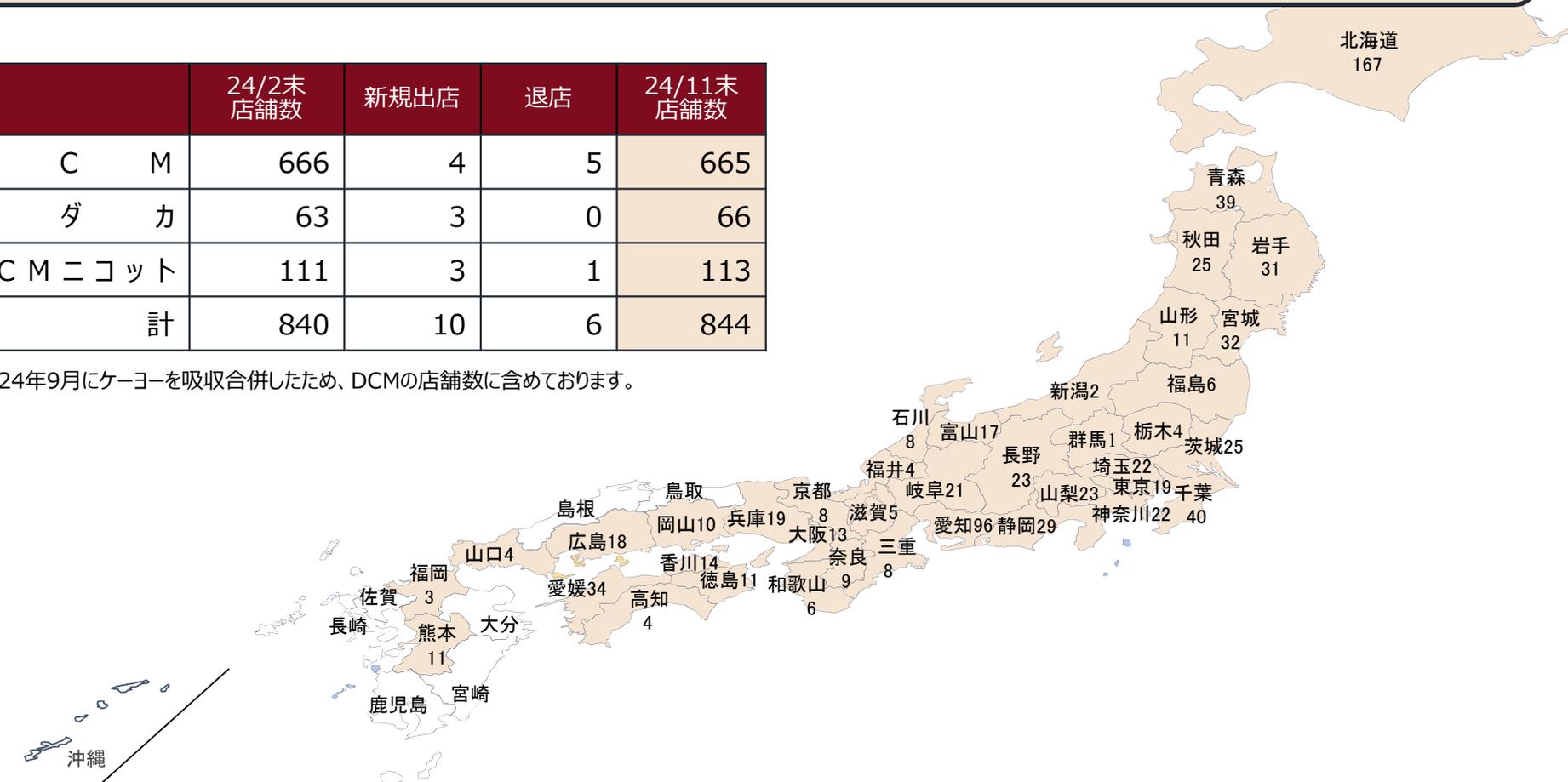


# 都道府県別出店状況

## 全国に844店舗展開

			24/2末 店舗数	新規出店	退店	24/11末 店舗数
D	C	M	666	4	5	665
ホ	ダ	カ	63	3	0	66
DCMニコット			111	3	1	113
合計			840	10	6	844

※2024年9月にケーヨーを吸収合併したため、DCMの店舗数に含めております。

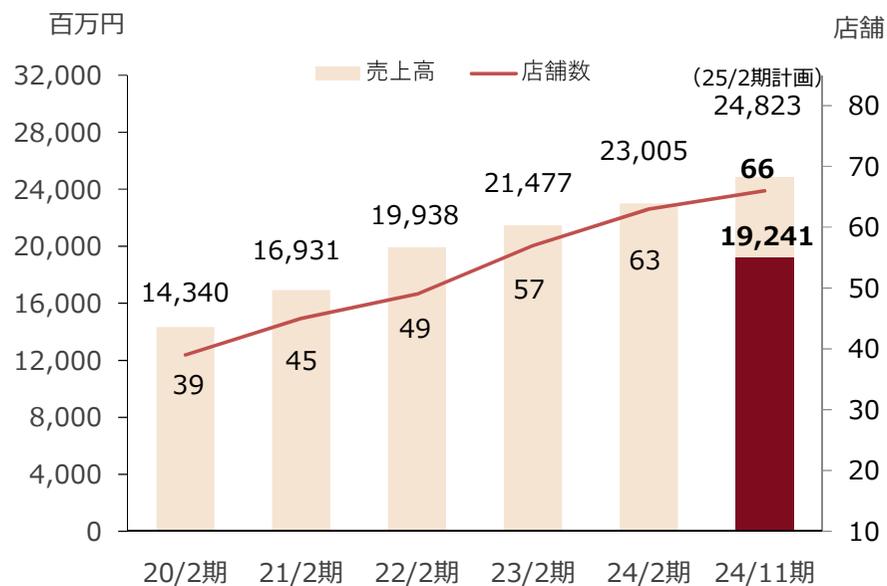


## プロユースに特化した専門店として、積極的に店舗展開

### ホダカ（プロショップ） 工具・金物・作業用品の専門店



**既存店前期比+5.6%**



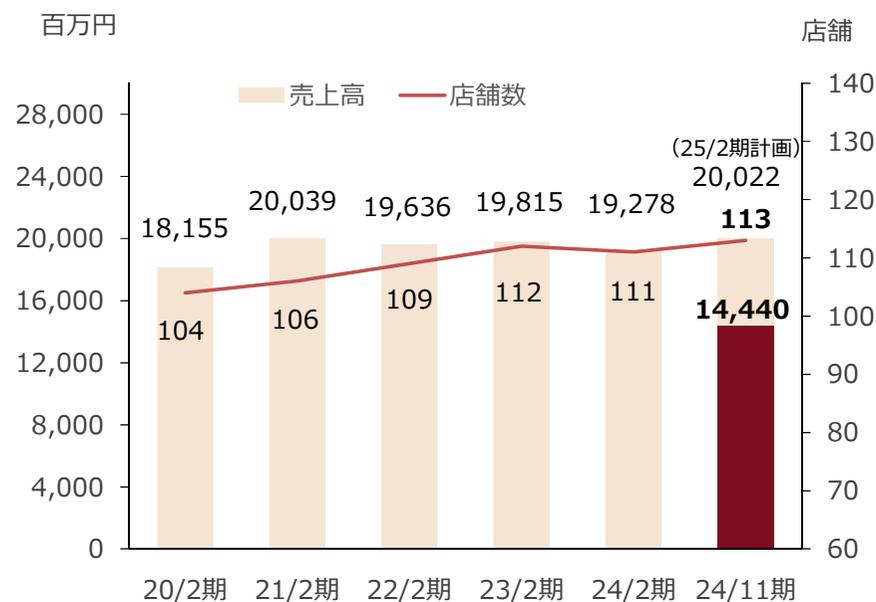
2024年11月期 66店舗（東海26、北海道9、関東8、北陸6、近畿5、東北5、四国4、中国2、九州1）  
 全店売上高 19,241百万円（前期比+10.1%） 営業利益 前期比+12.0%

## 地域密着型の小型店として 地域与件に対応した品ぞろえで地域に貢献

### DCMニコット 小商圈型ホームコンビニ



**既存店前期比△4.0%**

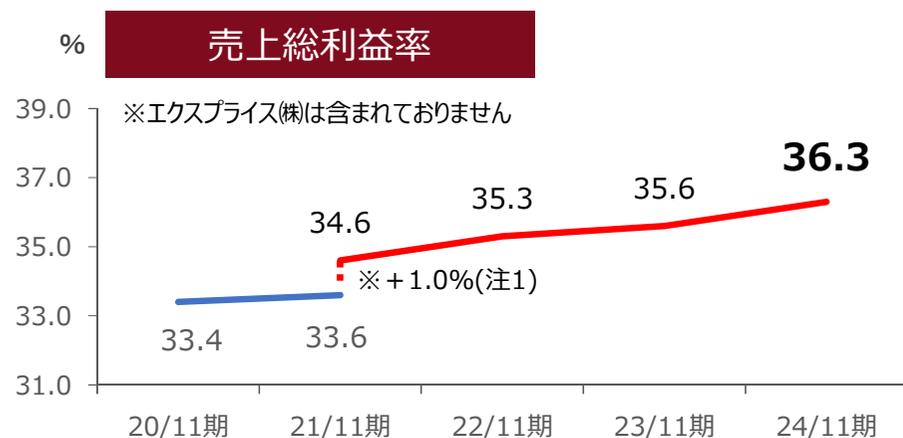


2024年11月期 113店舗（北海道72、東北37、関東4）  
 全店売上高 14,440百万円（前期比△3.7%） 営業利益 前期比△29.1%

# 売上総利益率の推移

## ケーヨーの連結効果により売上総利益率改善 円安、原材料高、物流費高騰への対応強化

(単位：%)



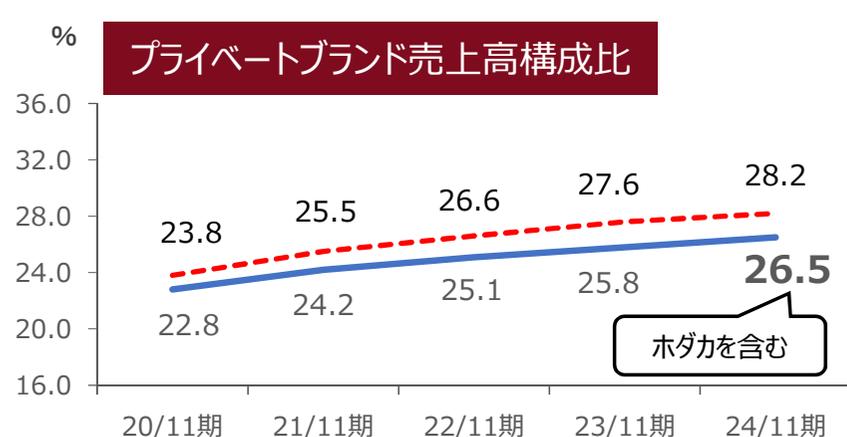
- ① 値入率           0.2ポイント 改善
- ② 売変率           0.3ポイント 悪化

	部門別売上総利益率	
	前期 23/11期	当期 24/11期
園芸	36.1	36.4
ホームインプルーブメント	38.8	39.3
ホームレジャー・ペット	36.1	36.3
ハウスキーピング	32.3	32.3
ホームファニシング	42.3	43.6
ホームエレクトロニクス	35.3	36.3
その他	33.8	33.2
合計	35.6	36.3

※(注) 1. 33.6%から34.6%への+1.0%については、23/2期より「収益認識に関する会計基準」等を適用しているため前年に同会計基準を適用したものととして売上総利益率を算出したためであります。

# プライベートブランド売上高構成比の推移

## 環境に配慮した商品開発、節約商品の新規展開 エクспライスのPB商品（MAXZEN）の重点販売



### プライベートブランドの売上高構成比 (前年差+0.7ポイント)

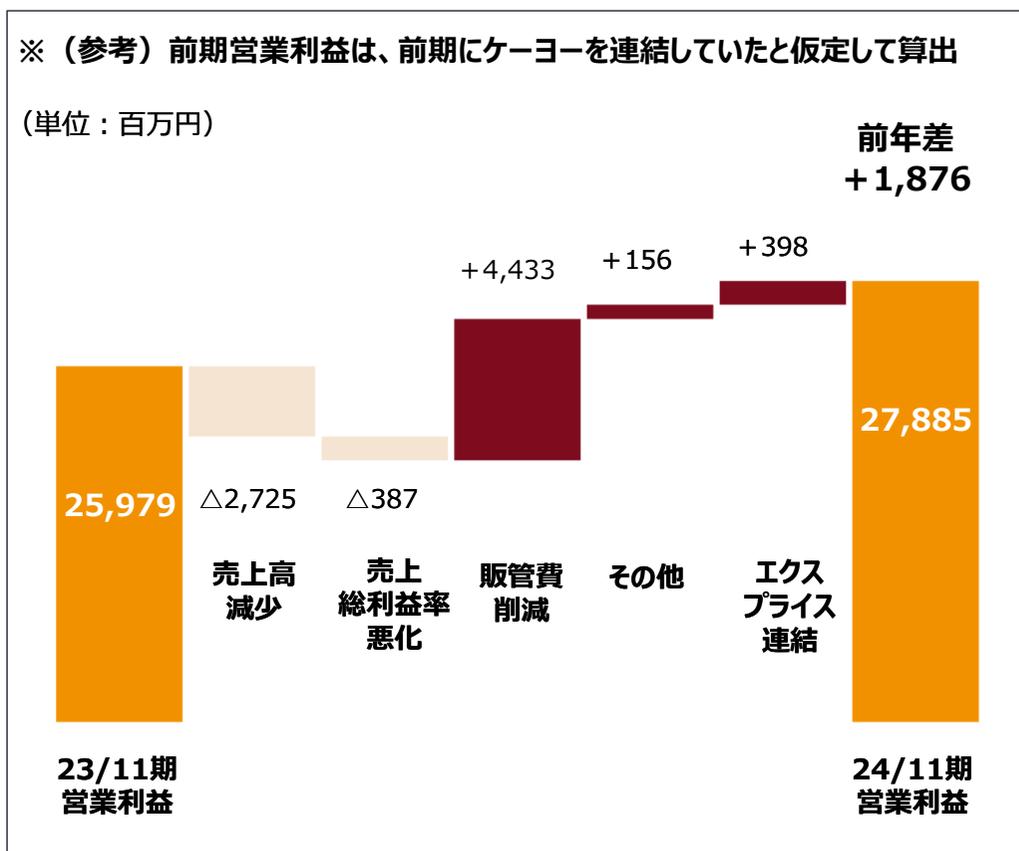
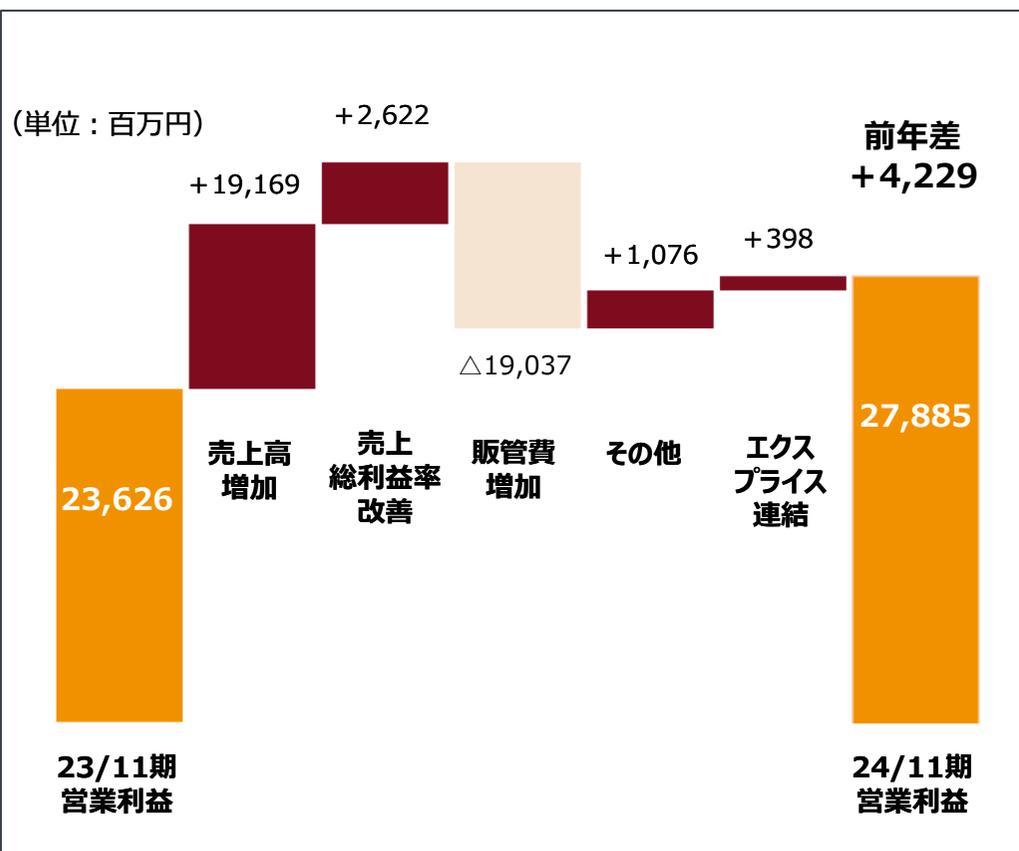
- ・プライベートブランド売上高 88,901百万円  
 (前期比 126.0%)
- ・プライベートブランドアイテム数 33,900 S K U  
 (前年差 +2,600 S K U)

(単位：%)

	プライベートブランド売上高構成比		
	前々期 22/11期	前期 23/11期	当期 24/11期
園芸	27.9	28.4	29.4
ホームインプルーブメント	20.2	21.3	22.7
ホームレジャー・ペット	28.3	28.4	28.7
ハウスキーピング	25.0	26.1	25.7
ホームファニシング	66.4	67.7	67.8
ホームエレクトロニクス	4.9	5.6	8.4
合計	25.1	25.8	26.5

※ エクспライスのPB商品、MAXZEN（マクスゼン）の売上も含む

## ケーヨー統合による事業規模拡大と経費削減効果 エクスプライス収益改善により増益



# 連結貸借対照表



(単位：百万円)

	2024年2月期	2024年11月期	増減	増減要因
流動資産	268,112	335,272	+ 67,160	現預金 + 61,452百万円
売掛金	10,421	14,685	+ 4,263	季節的要因による増加
商品	151,497	157,143	+ 5,645	
固定資産	354,622	357,918	+ 3,296	
有形固定資産	218,121	223,380	+ 5,258	
無形固定資産	57,222	55,729	△1,492	
投資その他の資産	79,278	78,808	△470	
資産合計	622,734	693,191	+ 70,456	
流動負債	168,707	171,588	+ 2,880	
支払手形及び買掛金	45,250	67,262	+ 22,011	金融機関休日による未決済分の増加
短期借入金	57,250	–	△57,250	ケーヨー株式取得に伴う つなぎ資金返済
1年内返済長期借入金	27,345	72,444	+ 45,099	
固定負債	202,752	259,671	+ 56,918	
社債	–	35,000	+ 35,000	新規発行 35,000百万円
長期借入金	169,757	191,979	+ 22,222	新規借入 77,000百万円
負債合計	371,460	431,259	+ 59,799	
純資産合計	251,274	261,931	+ 10,657	
負債純資産合計	622,734	693,191	+ 70,456	

# 設備投資及び減価償却費

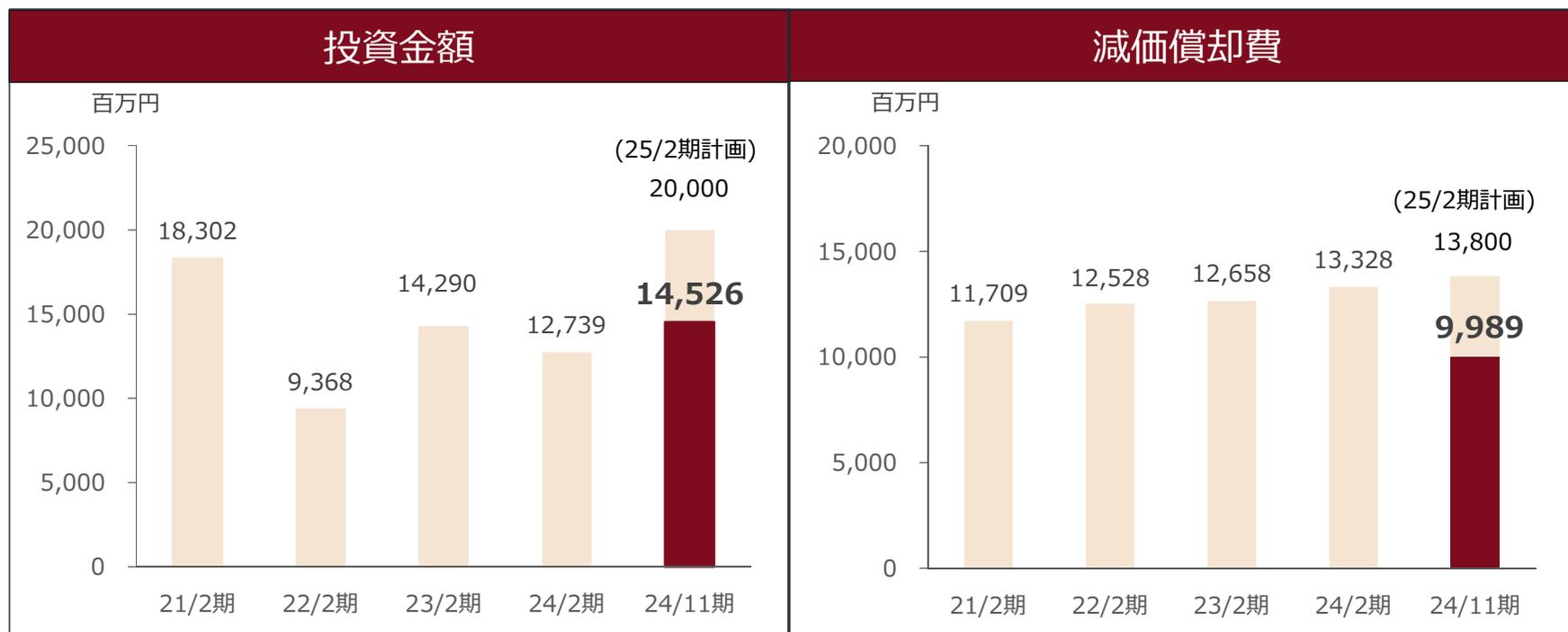


2024年3月1日～2024年11月30日

(単位：百万円)

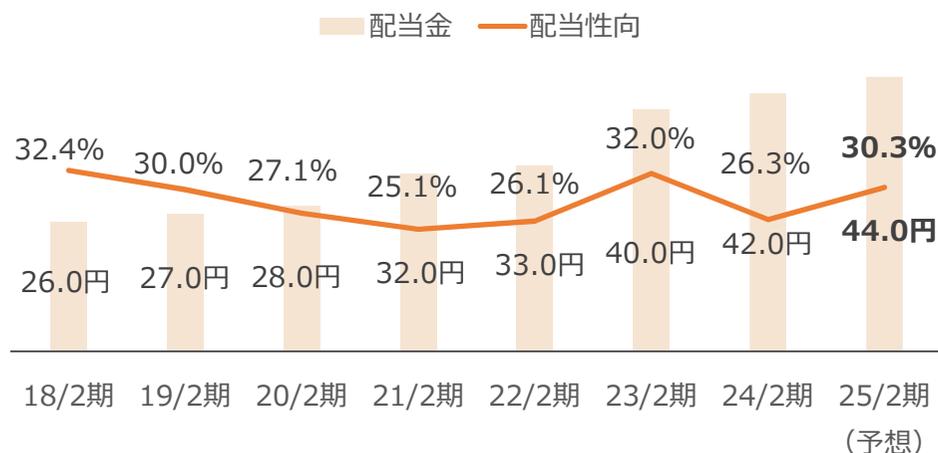
投資金額	減価償却費
14,526	9,989

- ※ 投資金額は有形固定資産、ソフトウェア、敷金及び保証金
- ※ 減価償却費にはソフトウェア、無形固定資産、長期前払費用等の償却費を含む



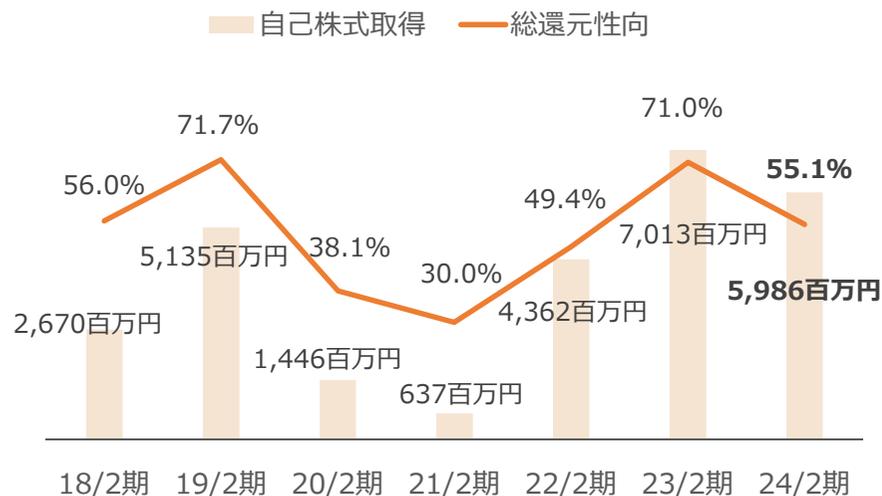
## 配当政策

- 利益成長にあわせた配当
- 24/2期 期末配当2円増配
- **25/2期 (予想)**  
**年間配当44円**  
**配当性向30.3%**



## 自己株式取得

- 継続的に取得を検討
- 24/2月期は4,530千株  
5,986百万円取得
- 2024年4月 3,000千株消却



# 2025年2月期 業績予想

(2024年3月1日～2025年2月28日)

**(当初公表の業績予想からの修正の有無：無)**

## 2025年2月期 業績予想の前提



### 新規出店及び退店

	上期		下期		通期	
	新店	退店	新店	退店	新店	退店
ホームセンター	2	3	2	6	4	9
ホダカ	2	0	3	0	5	0
DCMニコット	0	0	4	1	4	1
計	4	3	9	7	13	10

※ ホダカはプロ業態、DCMニコットは小型HC

### 既存店売上高伸び率

上期	下期	通期
△1.8%	△0.3%	△1.1%

### 設備投資及び減価償却費

(単位：百万円)

設備投資	減価償却費
20,000	13,800

※ 設備投資は有形固定資産、ソフトウェア、敷金及び保証金

※ 減価償却費にはソフトウェア、無形固定資産、長期前払費用等の償却費を含む

## 2025年2月期 連結業績予想（通期）



2024年3月1日～2025年2月28日

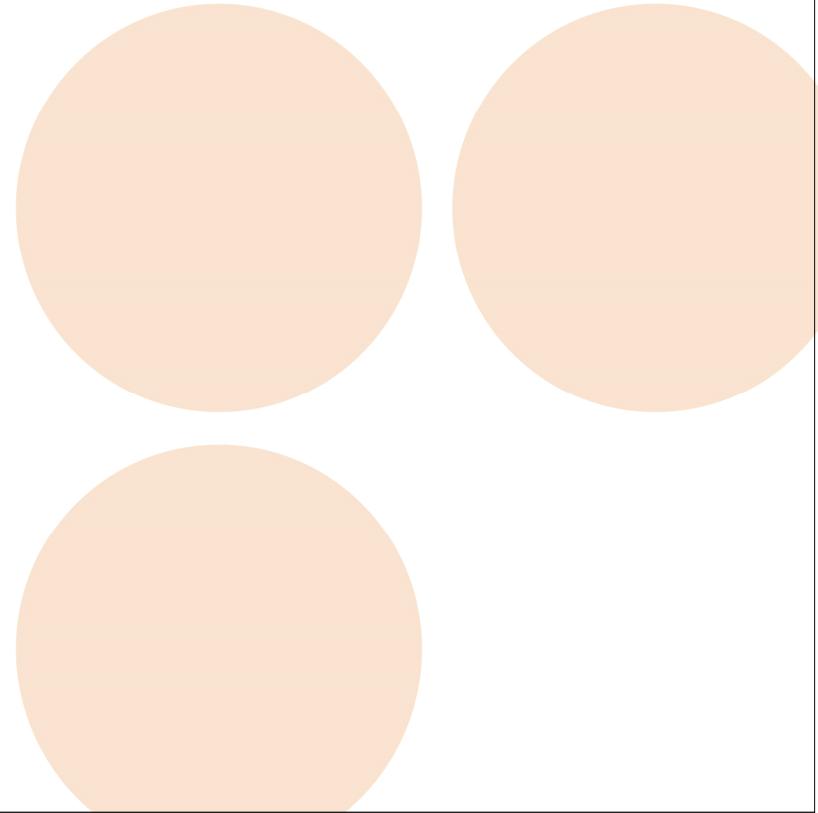
（単位：百万円、%）

	2024年2月期 実績		2025年2月期 予想		前期比
	金額	売上比	金額	売上比	
売上高	481,310	100.0	542,000	100.0	112.6
売上総利益	160,266	33.3	188,000	34.7	117.3
営業収入	7,303	1.5	8,500	1.6	116.4
営業総利益	167,570	34.8	196,500	36.3	117.3
販管費	138,885	28.9	162,500	30.0	117.0
営業利益	28,685	6.0	34,000	6.3	118.5
経常利益	27,412	5.7	32,800	6.1	119.7
親会社株主に帰属する当期純利益	21,446	4.5	19,400	3.6	90.5

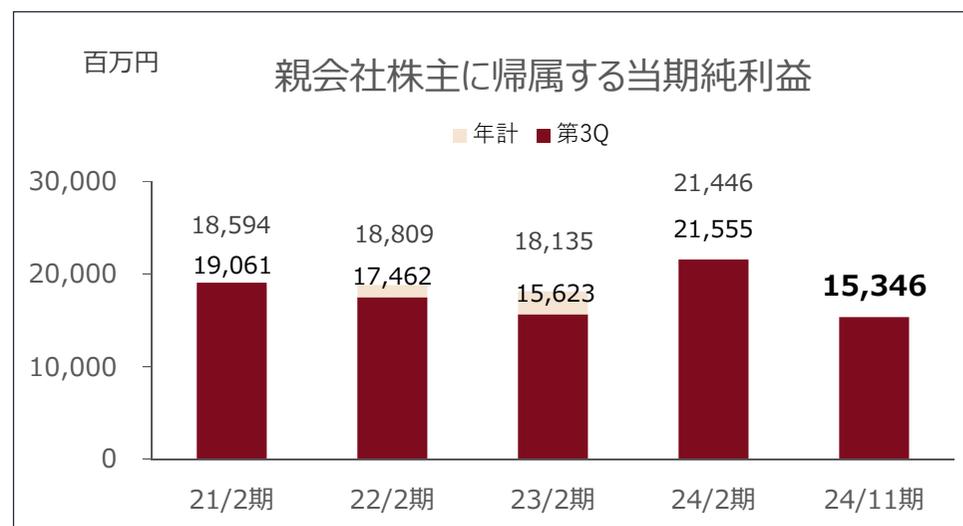
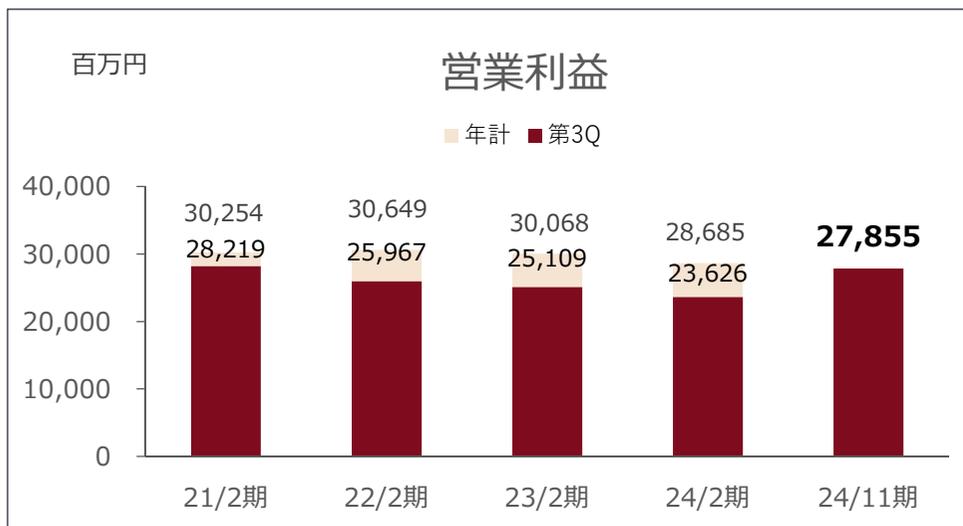
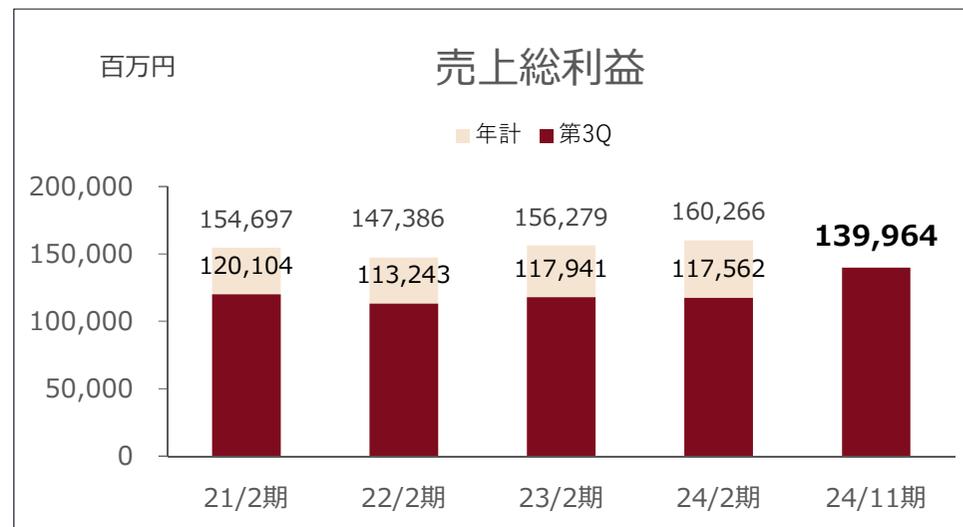
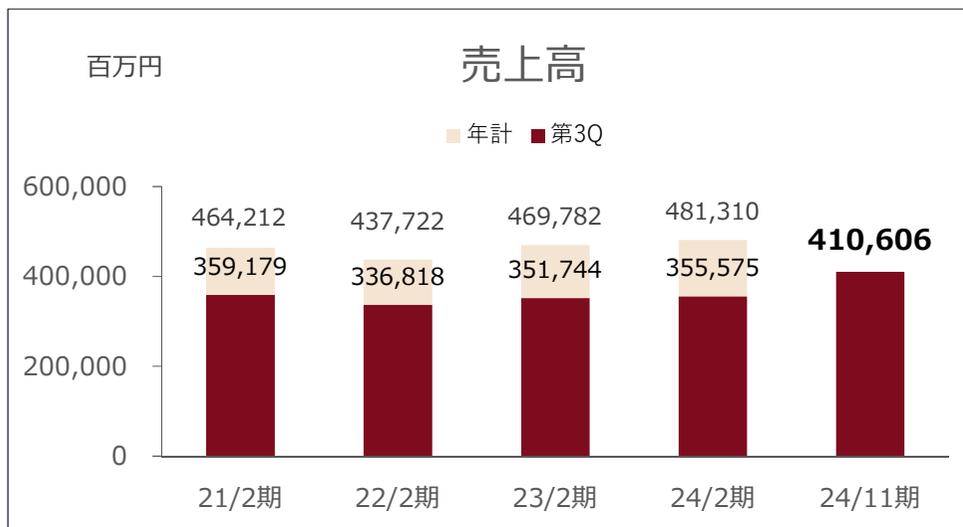
- 1株当たり当期純利益 144円99銭
- 1株当たり配当予想 44円（中間22円、期末22円）
- (株)ケーヨーについては、2024年2月期は3ヶ月分連結

# 参考資料

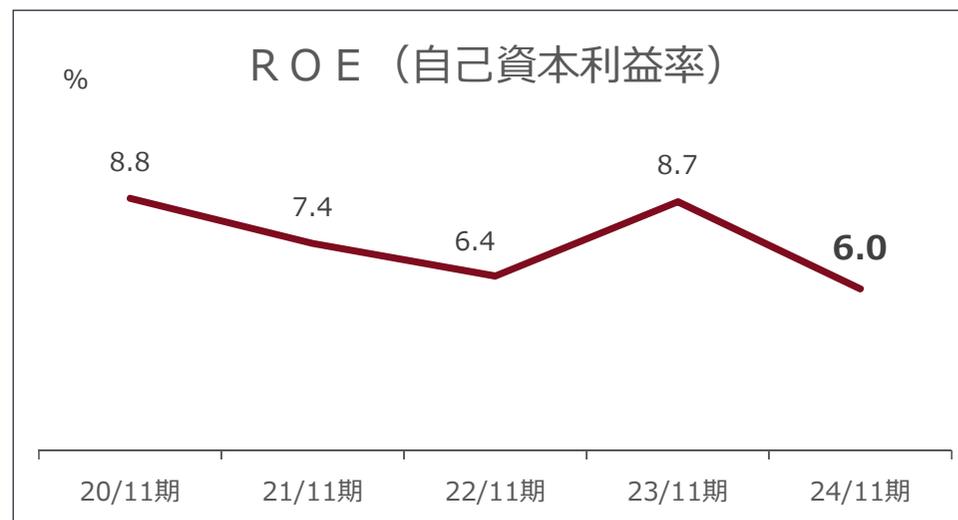
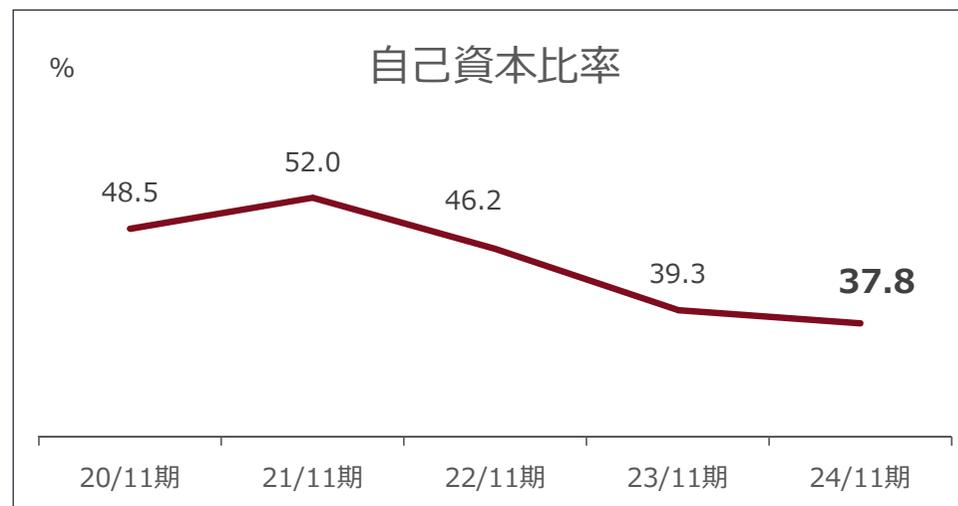
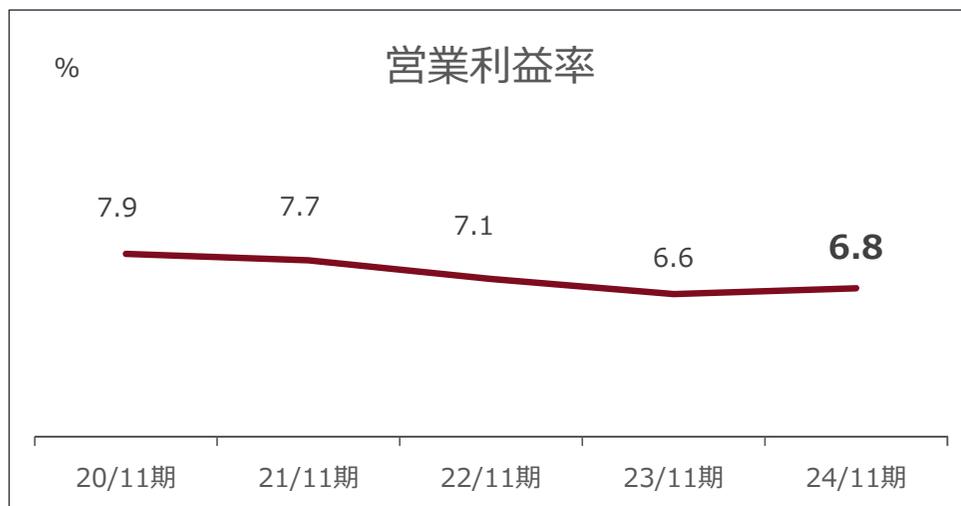
DCMホールディングス株式会社



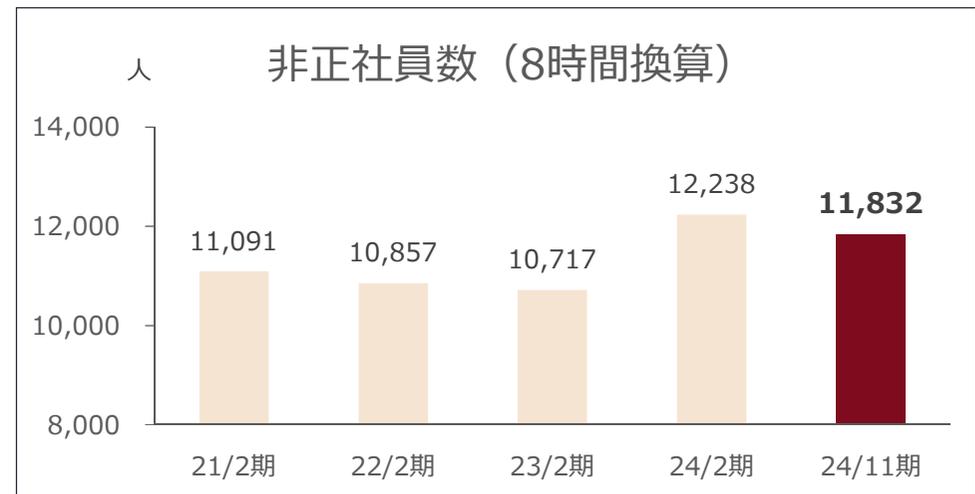
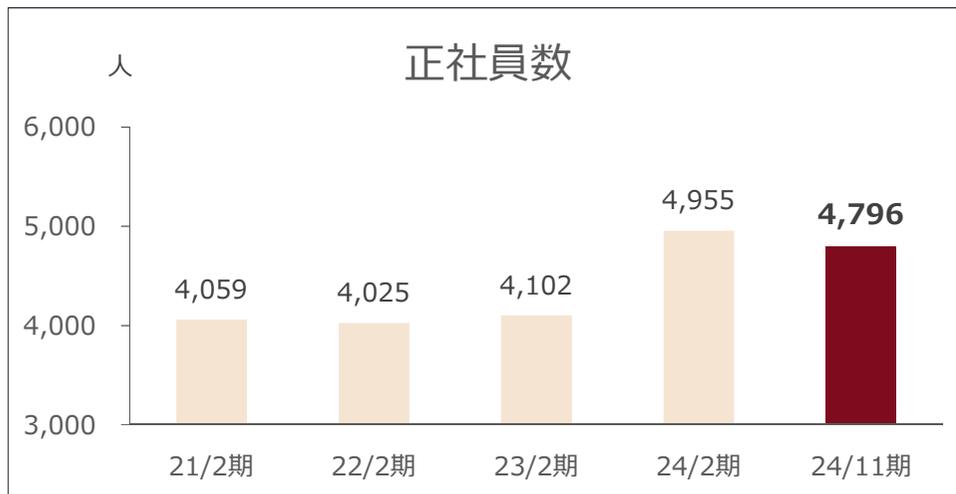
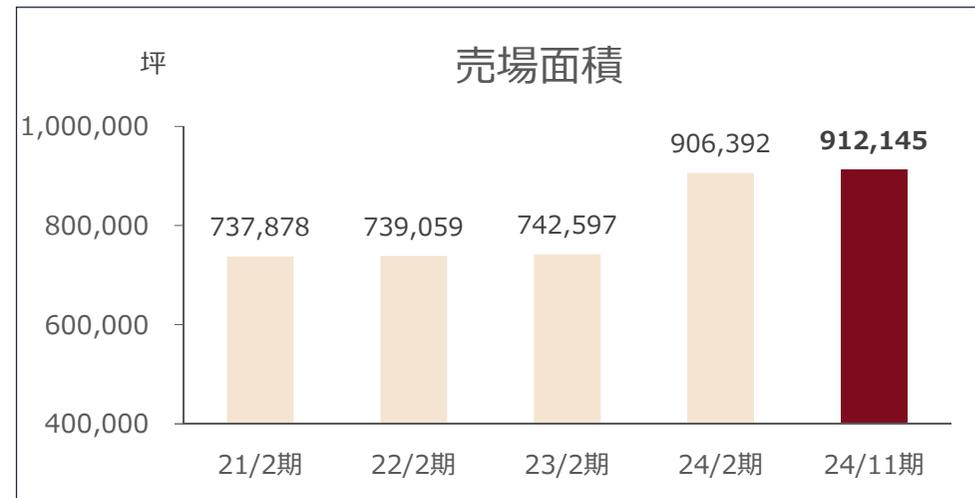
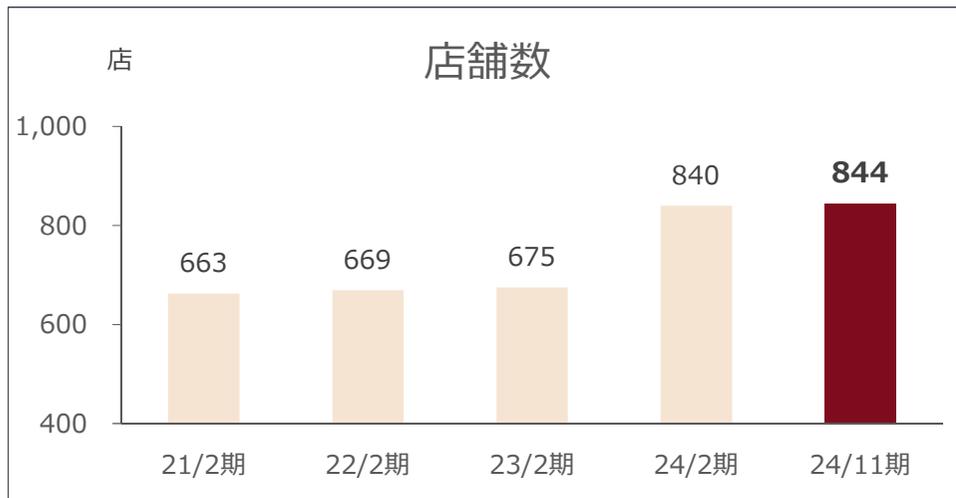
# 業績推移



# 経営指標



# 営業数値



- 23/2期 エクスプライスを連結したことにより、正社員数が増加しております。
- 24/2期 ケーヨーを連結したことにより、店舗数、売場面積、正社員数、非正社員数が増加しております。

## 新規出店・退店の状況

新規出店	店舗数	店舗名	地域	開店月	売場面積 (坪)	備考
D C M	4	知多店	愛知県	2024年6月	2,574	
		愛南店	愛媛県	2024年6月	972	
		呉羽駅北店	富山県	2024年11月	2,003	
		千歳北店	北海道	2024年11月	2,100	
ホダカ	3	釧路星が浦店	北海道	2024年3月	270	
		古河店	茨城県	2024年7月	239	
		沼津店	静岡県	2024年11月	258	
DCMニコット	3	清里店	北海道	2024年9月	250	
		新十津川店	北海道	2024年10月	211	
		美深店	北海道	2024年11月	296	
合計	10				9,174	

退店	店舗数	店舗名	地域	閉店月	売場面積 (坪)	備考
D C M	5	成城店	東京都	2024年5月	726	
		知多店	愛知県	2024年6月	1,183	
		南宇和店	愛媛県	2024年6月	333	
		呉羽店	富山県	2024年11月	796	
		富士店	北海道	2024年11月	880	
DCMニコット	1	磯原店	茨城県	2024年9月	289	
合計	6				4,208	

※ ホダカはプロ業態、DCMニコットは小型HC

社是

奉仕 創造 団結

経営理念

**Do Create Mystyle**  
くらしの夢をカタチに

お客さまのために、新しい商品・サービスを創造し、  
変化に柔軟に対応しながら、地域と団結し、社会に奉仕する  
なくてはならない企業のカタチを実現します。

## 行動理念

すべてをお客さま視点からの発想で

# Demand Chain Management for Customer

お客さまの満足と流通の進化を両立させる企業を実現します。

## 行動指針

お客さま第一

私たちは お客さまに寄り添って“よく”考えます。

誠実な対応

私たちは お客さまを“笑顔にできる”商品・サービスを提供します。

地域社会との協同

私たちは お客さまと“ともに”豊かな暮らしを創造します。

チームワーク

私たちは 自らの役割を果たし 仲間を尊重し 協力しあいます。



Do Create Mystyle  
くらしの夢をカタチに